



Ogose

越生 ブランド

埼玉県越生町

SAITAMA OGOSE





越生べに梅

越生ブランド



越生

自然と歴史と人々が
築き上げてきた町

埼玉県のほぼ中央に位置し、都心から50km圏内にある越生町は、山林が約70%占め、豊かな自然に恵まれた美しい町です。

関東三大梅林の一つ「越生梅林」の早春の梅から始まり、桜、山吹、つつじ、あじさいなどが咲き誇り、里山の新緑、秋の紅葉、ゆずと四季折々の景色が楽しめます。また、日本観光百選に選ばれている「黒山三滝」、関東第一位の巨樹「上谷の大クス」など見どころが満載です。

自然だけではなく、古式豊かな神社仏閣や史跡は地域の要衝として栄え、「越生うちわ」や「建具」も脈々と受け継がれてきました。また、特産品として町内の農家さんが「梅とゆず」の加工品を製造し直売所で販売しております。

自然に恵まれ歴史や文化に彩られた越生町では、平成28年4月29日に全国で初めて「ハイキングのまち」宣言をしました。一年を通してハイキングを皆さまに楽しんでもらうため、おすすめの観光コースなどを設置しております。

越生町自慢の「見る、香る、触れる、歩く、味わう」をお楽しみください。

ており、梅干しにも最適とされています。

古くから伝わる 個々の味

越生の梅干しは古くから塩のみで漬けている梅干しです。他の地域では梅干しをつける際に、塩の割合を20%ほどで漬けて、干した梅干しを水に戻して塩抜きし減塩にしていますが、越生の農家さんは塩の割合を10〜13%で漬けているため、梅のフルーティーな香りが残っており、しょっぱい梅干しではなく、良い塩梅の梅干しとなっております。また、農家さんが自ら梅を収穫し、品種別に漬け方や干し方を工夫しているため味わいが異なりそれぞれの味を楽しめます。



い梅です。起源は越生梅林内に植えられている樹齢670年以上の古木「魁雪」とされています。冬は上州のからつ風や秩父風の寒さに耐え、早春の陽だまりを受けて白色の花を咲かせ、越辺川に沿って狭霧が巻き込む気候風土の中で、ここ越生の地に脈々と受け継がれてきました。

希少価値の高い梅

古くからの言い伝えとして、「梅はその日の難逃れ」ということわざがあります。「梅干しを食べれば、その日は災難に遭わずにすむ」といい、かつては旅をする時には必ず梅干しを持ち歩いていました。梅干しは、疲労回復、夏バテ、食欲増進、殺菌作用、老化防止やストレスも緩和すると言われています。

越生町の梅の歴史は、さかのぼること約670年前。南北朝時代(1350年頃)に九州大宰府から天満宮を分祀した際に、菅原道真にちなんで梅を植えたことに始まると伝えられています。現在では、白加賀を初め、べに梅、十郎、南高梅など様々な品種の梅が栽培されています。その中でも「べに梅」は越生町だけで栽培されており本数が少なく希少価値の高

唯一無二の越生べに梅

実の表面に紅色がさすことから「べに梅」と言われており、保存期間の短さや加工の難しさから市場に出回ることが少ないため、あまり知られていない希少な梅ですが、完熟するとひととき香り強く、梅酒や梅ジュースでは酸味のある上質な味わいになります。また、皮が薄く、果肉が厚いため、加工された梅干しも「柔らかく、香りが高い」と高い評価を得



越生ゆず



日本人にとって とてもなじみ深いゆず

冬至の頃になるとスーパーなどでよくゆずを見かけます。日本では古くから、冬至にゆず湯に入る習慣があります。ゆずの爽やかな香りに癒やされるという方も多いでしょう。

冬至＝湯治、柚子＝融通の語呂合せから、「冬至＝湯治」にゆず湯に入れば融通が利いて万事うまくいく」として、江戸時代にゆず湯が流行ったともいわれています。

ゆずは多くの栄養が含まれており「捨てる所をなし」といわれ、果肉や果汁はもちろんです。皮やワタ、種にいたるまで、料理のみならず香水や化粧品などにも使われる万能食材なのです！特に、ゆずの皮に含まれる香り成分・リモネンにはリラクゼーション効果があり



ます。その香りはアロマテラピーなどにも使われるほど。また、ビタミンCもたっぷり。寒く乾燥しがちな冬にゆず湯は最適なのです。柑橘類の中で最も寒さに強いゆずは、埼玉県の特産果樹としても全国的に知られています。その中でも越生町は、収穫量、出荷量ともに埼玉県内随一の関東有数のゆずの産地です。

ゆずは、中国の揚子江上流の原産で、古文書(続日本記)によると、日本に渡来したのは奈良時代(725年)とされています。越生町では販売を目的として植え始められたのは、100年ほど前の大正末期から昭和初期の頃で、黒山地区で植地栽培が始まり、これが現在の「越生ゆず」の起源になっています。越辺川に沿う山間丘陵地は、秋から冬にかけて北西風のあたるのが少なく気流逆



転層に覆われていて、降霜日数も少なく温暖な自然環境に適していることから、町内では局所的にゆずが植えられてきました。

農家さんが 丹精を込めて

ゆず栽培はとにかく剪定が大切で、放っておくとトゲが伸びてしまい、ゆずの実を刺してしまいます。そのため、剪定は年間を通して行う必要があります。しかし近年では、農家さんの高齢化が進んでおり、剪定のための危険な高所作業を少なくするため、ゆずの木の高さをなるべく低くするようにしています。このように、ゆず栽培はとても手間暇がかかります。その甲斐あって「越生のゆずは香りが高く、果肉が厚い」と高評価をいただいております。



越生うちわ



愛されてきた 伝統の「文字」

越生うちわの最大の特徴は、一文字うちわと呼ばれるその形状です。一般的に曲線状に仕上げられる肩骨部分を横一文字の直線状に仕上げます。皆さんは、うちわと言えば夏の風物詩というイメージが強いかもしれませんが、ただ暑さをしのぐための涼み道具として発展したわけではありません。越生うちわは、なんととってもその強い風。かまどの焚き口や七輪の小さな風口など、お勝手道具として重宝されてきました。暮らしの必需品として愛されてきました。昔はかまどの柱にうちわ差しがあつて、そこにはたくさんのおうちわが差されていた時代でした。

時代は変わっても、 志は変わらない

うちわ工房として商工会に届け出が提出されたのは明治5年(1872年)らしいです。場所もずっとここですね。いまから150年以上前の話。出会いもなにも、家業ですから幼いころから当たり前でしたよね。うちで編んだものを別の家族が経営している作業場に届けたりしていました。昔は別働隊、編む職人、貼る職人という感じで、なんせ手作業なので分業して効率を上げていましたね。

こだわり続ける 「強いうちわ」

越生の真竹を使用していますが、竹切りから制作まで私と妻でやっています。自生している太くてすじの良い竹を探しあて、切って持ち帰る。毎年12月に山へ行きませんが、急斜面もあるし楽ではありませんよ。笑。そこから骨づくりが始まって、一つひとつの手作業を丁寧に積み重ねていきます。代々続いている作り方を踏襲しています。

うちわならではの風を

うなぎ屋さんからの注文が増えていることが励みになっています。それから、うちわ貼り体験をしてくださった方たちが、うちわのファンになってくれることもうれしいですね。皆さんには、うちわならではの風を感じてほしいなと。



涼をとるのに使ってもらうことはもちろんですが、インテリアとしても楽しめますし、うちわを通じて心ゆたかに過ごしてもらいたいです。

Information



うちわ工房しまの

- 越生町越生740
- 049-292-2273
- 9:00~17:00
- 休 月曜日



龍穩寺 MAP C-4
文明4(1472)年に太田道真、道灌父子によって再興されました。境内には、数々の文化財が保存されており、また、父子が眠る墓と道灌像があります。



世界無名戦士之墓 MAP F-3
関東平野を一望できる越生随一のビュースポット。4月になると一帯には桜が咲き誇り、さらに美しい光景が望めます。



大高取山 MAP E-3
登山道が整備されており歩きやすく、標高も376mとそれほど高くないので初心者でも手軽に楽しめる山です。山頂は一部開け、関東平野が見渡せます。

ちょっと足をのばして

渋沢平九郎自決の地

慶応4年旧暦5月23日、飯能で新政府軍との戦いに敗れた旧幕府方・振武軍の渋沢平九郎は、ひとり顔振峠を越えて黒山村に逃れてきました。芸州藩兵隊と遭遇、孤軍奮闘しましたが深手を負い、川岸の岩に座して自決しました。享年22。平九郎は渋沢栄一の従兄弟で義弟、養子となった人物です。



越生まつり

江戸時代以前から続く天王祭(祇園祭)が発展したもので、祭りの主役である6台の山車の上では、囃子が披露され、夕方になると提灯に明かりがともされ曳き回しがはじまります。



ハイキングコース

太田道灌ゆかりの地めぐりコース

全長 約18.3km
所要時間 約4時間30分
越生町ゆかりの偉人「太田道灌」の足跡をたどる健脚コースです。

越生駅	約20分	世界無名戦士之墓	約40分	大高取山	約30分	うめその梅の駅	約50分	龍穩寺	約50分	建康寺	約70分	山吹の里歴史公園	約10分	越生駅
	1.5km		1.8km		1.5km		3.8km		3.7km		5.3km		0.7km	

越生ブランド
組子細工



時を超え、想像も超えていく

簡単に言うと、木を幾何学的な文様に組み付けていく伝統木工技法なんです。なんと釘を使いません。それが組子細工です。細く割った木材をカンナやノコギリ、ノミなどを使って精密に加工し、一つひとつ微調整しながら組み付けていきます。1,400年前の飛鳥時代に伝来したと言われていますが、実用性にもデザイン性にも優れているところがまた凄くて、越生町役場にはパンフレットスタンドが、越生斎場にはテーブルが設置されていますので、ぜひご覧になっていただきたいですね。

一つ組めないとい全部組めない

とにかく一つひとつのパーツが小さく華奢でして。崩れたりしないように集中して作業しています。また、カンナやノミを使って角をとるのですが、一回かけるか、かけないかで角度や高さに違いが出てしまうんですね。そのミリ単位の微調整が重要なポイントになります。木材は生き物ですから、同じ部材で作業しているのに今日と明日で硬さや水分量が変わってしまうことも。そして、一つ組めないと全部組めなくなってしまうたり、あらためてノミやカンナなどの道具の大切さを思い知らされます

小さなパーツが大きな感動を

とにかく見ていただいて、そして香りも楽しんでいただきたいです。それから、組子細工の性質上、ガラスで保護しなければならぬケースがありまして。その際、うまく照明の反射を利用すれば、天井に文様が浮き上がって幻想的な空間を演出することだってできます。難解で繊細な組子細工の美しさを、モノからコトまで生み出す組子細工の奥深さを、たくさんの方に体験してほしいです。きっと、まだまだ新しい発見があるはずで



受け継がれてきた技が現代の暮らしに寄り添う



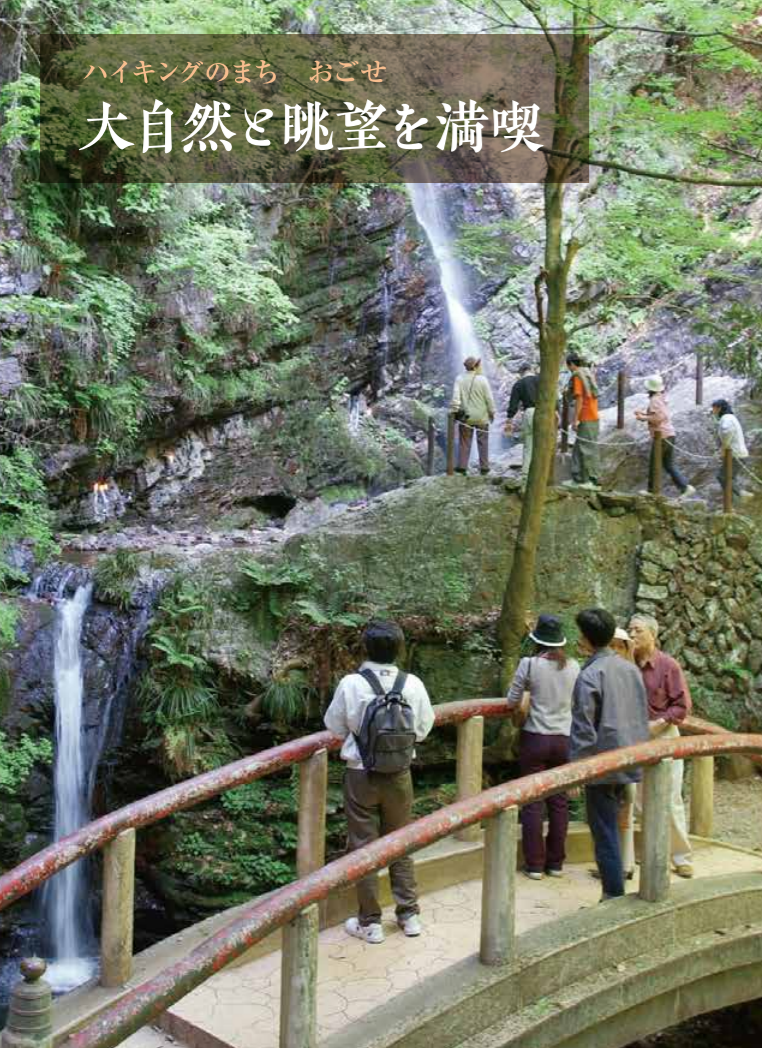
山田建具店
越生町大満512-3
049-292-2855
8:00~17:00
日曜日



すから。時を超え世代を受け継ぐに相応しいモノづくりを目指し、一つひとつの小さなパーツが大きな感動を生みだせるように。生まれ育ったこの町に貢献していきたいです。



大自然と眺望を満喫



黒山三滝 MAP C-5
男滝、女滝、天狗滝の3つの滝が季節の移り変わりとともに様々な美しさを見せる。日本観光百選にも選ばれ、パワースポットとしても人気です。

絶景スポット



かあぶりとうげ
顔振峠 MAP C-6
源義経が奥州へ逃げる時に、あまりの美しさに何度も振り返ったという説があるように、奥武蔵の山々を一望できる絶景スポットです。



えんのぎょうじやぞう 役行者像

MAP C-5
二匹の鬼を従えて立つ修験道の開祖、役行者の巨大な石像です。黒山周辺は、古くから修験者(山伏)の霊場として知られていました。



花とイベントカレンダー

1月	武蔵越生七福神めぐり
2月中旬～3月下旬	梅まつり(越生梅林)
2月下旬	福寿草
4月上旬	さくら祭り(さくらの山公園)
4月上旬	ミツ葉つつじ
4月中旬～4月下旬	ヤマブキ(山吹の里歴史公園)
4月中旬～5月上旬	つつじ祭り(五大尊つつじ公園)
4月下旬	花の里おごせ健康づくりウォーキング大会
5月	世界無名戦士之墓慰霊大祭花火大会
6月	梅フェア
6月中旬～7月上旬	あじさい(あじさい街道)
7月上旬	黒山三滝滝開き
7月下旬	越生まつり
11月下旬～12月上旬	ゆず
12月	ゆずフェア

上谷の大クス

樹齢1,000年以上といわれ、幹回りは15mにもおよぶ国内屈指の巨木。周囲はウッドデッキが整備され、見事な枝ぶりを眺められます。

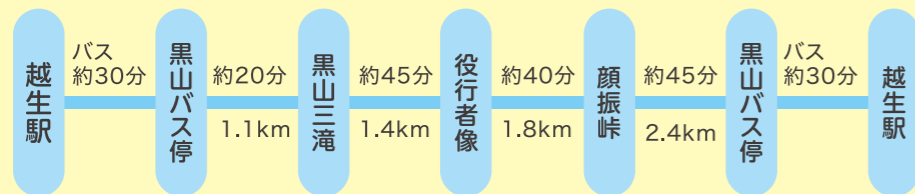


ちょっと足をのばして

ハイキングコース

アクティブコース

黒山三滝から顔振峠をめぐるハイキングコース。心身ともにリフレッシュ! 自然を満喫できるコースです。



バス時刻表

越生駅、黒山バス停間のバス時刻表は下記よりダウンロードしてください。



里山歩きと花めぐり



越生梅林

MAP E-2
越生梅林一帯には、約20,000本の梅が咲き誇ります。樹齢670年を超える古木「魁雪」も早春には可憐な花を咲かせます。

越生梅林梅まつり

毎年2月下旬から3月中旬にかけて開催されます。期間中の土・日・祝日には、蒸気で走るミニSLや地元のお囃子、和太鼓などの様々な催し物もあり、毎年ひと足はよい春の訪れを感じようと、多くの観光客で賑わいます。



五大尊つつじ公園

MAP F-2
園内には約10,000株のつつじが咲き誇り、五大尊境内には、樹齢350年を超える多数の古木が咲き競う関東屈指のつつじの名所です。



山吹の里歴史公園

MAP G-3
太田道灌ゆかりの地で黄金色に輝くヤマブキが水車小屋とマッチし、風流な趣を醸し出します。



ミツ葉つつじ園

MAP D-5
もともと山林であったところを土地の所有者が約10年の歳月をかけてミツ葉つつじを植え続けました。約2,500本のミツ葉つつじが咲き誇る越生町の新たな花見スポットです。



ハイキングコース

3月 越生梅林コース

越生で春の訪れを感じられるコースです。

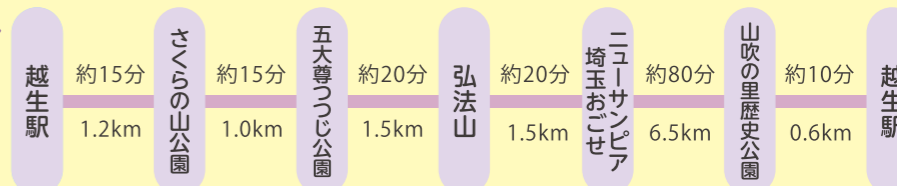
全長 約10.0km
所要時間 約2時間50分



4月 花の里おごせコース

春の花とせせらぎを満喫できるコースです。

全長 約12.3km
所要時間 約2時間40分

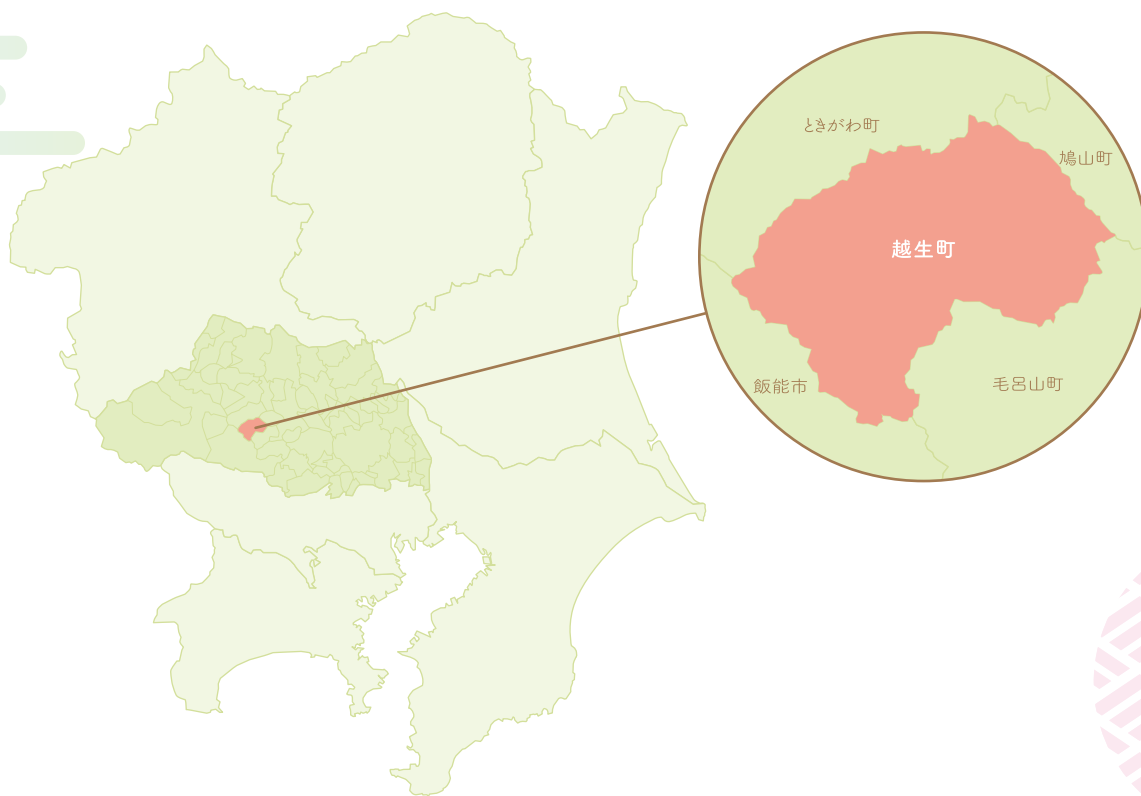




凡例

—●—	JR	—	国道
—	私鉄	—	県道
---	市区町村界	---	一般道路
●	町役場	⌘	神社・寺院
X	交番	⌘	病院
★	消防署	⌘	信号
〒	郵便局	⌘	交差点名
文	学校	⌘	公園





越生町へのアクセス

■お車をご利用の場合

- ・関越自動車道「鶴ヶ島I.C」または圏央道「圏央鶴ヶ島I.C」から約25分
- ・関越自動車道「東松山I.C」より約20分、「嵐山小川I.C」より約25分
- ・関越自動車道「坂戸西スマートI.C」より約20分
- ・圏央道「狭山日高I.C」より約25分

■電車をご利用の場合

- ・東武東上線
池袋駅より越生駅まで約63分(坂戸駅乗り換え)
- ・JR八高線
八王子駅より越生駅まで約55分(高麗川駅乗り換え)
高崎駅より越生駅まで約75分
- ・JR埼京線
大宮駅より越生駅まで約49分(川越駅、坂戸駅乗り換え)

〈お問い合わせ〉 越生町産業観光課

埼玉県入間郡越生町越生900-2 TEL:049-292-3121

越生町役場

検索



埼玉県ふるさと
創造資金

埼玉県のマスコット「コバトン」